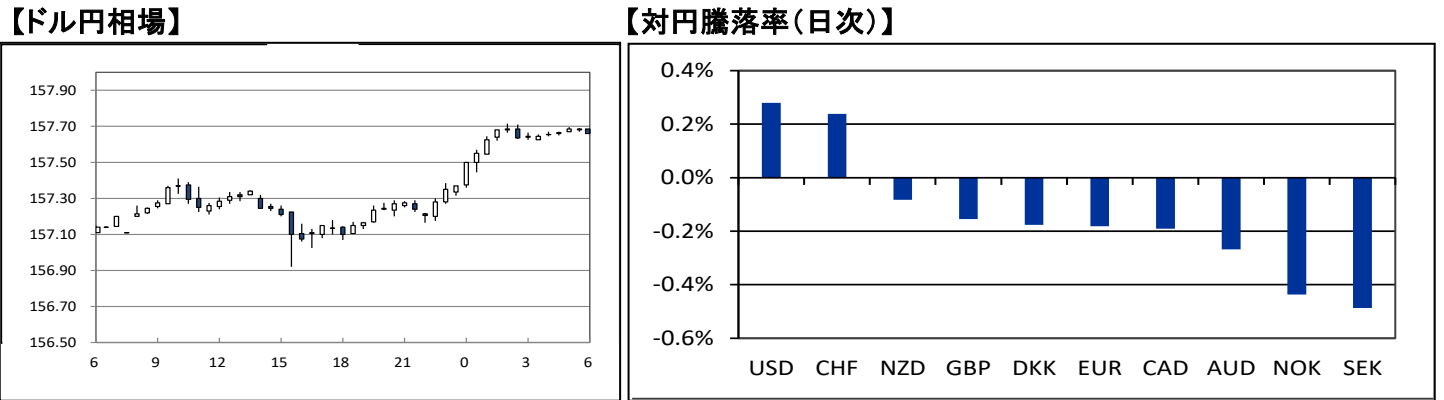


【昨日の市況概要】				公示仲値	157.41
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	157.27	1.0851	170.67	1.2759	0.6648
SYD-NY High	157.71	1.0862	170.79	1.2771	0.6666
SYD-NY Low	156.92	1.0800	170.19	1.2699	0.6610
NY 5:00 PM	157.66	1.0802	170.30	1.2701	0.6611
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,441.54	▲ 411.32	日本2年債	0.3700%	0.0200%
NASDAQ	16,920.58	▲ 99.30	日本10年債	1.0800%	0.0500%
S&P	5,266.95	▲ 39.09	米国2年債	4.9737%	▲0.0038%
日経平均	38,556.87	▲ 298.50	米国5年債	4.6335%	0.0424%
TOPIX	2,741.62	▲ 26.88	米国10年債	4.6147%	0.0677%
シカゴ日経先物	38,325.00	▲ 645.00	独10年債	2.6820%	0.0940%
ロンドンFT	8,183.07	▲ 71.11	英10年債	4.4035%	0.1235%
DAX	18,473.29	▲ 204.58	豪10年債	4.4210%	0.1480%
ハンセン指数	18,477.01	▲ 344.15	USDJPY 1M Vol	8.60%	0.25%
上海総合	3,111.02	1.45	USDJPY 3M Vol	8.90%	0.33%
NY金	2,341.20	▲ 15.30	USDJPY 6M Vol	9.40%	0.35%
WTI	79.23	▲ 0.60	USDJPY 1M 25RR	▲1.09%	Yen Call Over
CRB指数	297.63	▲ 2.60	EURJPY 3M Vol	8.31%	0.28%
ドルインデックス	104.61	0.00	EURJPY 6M Vol	8.90%	0.35%

東京	東京時間ドル円は157.27レベルでオープン。仲値にかけてドル買いが優勢の展開となり、157.41まで上昇する場面が見られた。しかし、その後は、安達審議委員が記者会見で「中長期の予想インフレが上振れれば、円安への対応を考える」などと発言したと伝わると一転して円が買い戻される値動きとなり、一時156.92まで下落。結局、157.10レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、157.10レベルでオープン。日銀審議委員による円安の政策対応に関する発言に反応して一時157.03まで売られる。その後徐々に反発し、結局157.27レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0850レベルでオープン。独5月州別CPIが前月比でほぼ横ばいとなったことから1.0830に低下。対ポンドでも一時大台の0.85を明確に下抜けた。その後反発し、ユーロドルは結局1.0850レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は157円台前半でスタート。実需の買いが先行し、157.41まで上昇。しかし、その後は安達日銀審議委員の円安への対応を巡る発言を受け、156.92まで円買いが進む場面もあったが、その後徐々に値を戻し、157.27レベルでNYオープン。午前中は米金利が上昇幅を拡大する動きがサポートとなり、157.71まで上伸。午後は米ページブックが発表されるも、特段サプライズの内容が無いためか、ドル円は反応薄。その後も高値圏の157.70付近での値動きが続き、157.66レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台半ばでスタート。1.0830まで下落する場面もあったが、その後独金利が上昇する展開を受け反発し、1.0850レベルでNYオープン。オープン直後に発表された独5月CPIは予想通りの結果だったためか、特段大きな反応は見られず。その後は米金利が上昇する展開が重しとなり、1.0810付近まで下落。午後ユーロ安の展開が続き、1.0800まで続落し、その後1.0802レベルでクローズ。

【昨日の指標等】									結果	予想
Date	Time		Event							
5月29日	21:00	独	CPI(前年比/前月比)・速報	5月					2.4%/0.1%	2.4%/0.2%
	03:00	米	ページブック						米経済拡大も、企業の見通しはやや悲観的	
【本日の予定】									予想	前回
Date	Time		Event							
5月30日	18:00	欧	消費者信頼感・確報	5月					-	-14.3
	18:00	欧	失業率	4月					6.5%	6.5%
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	1Q S					1.3%	1.6%
	21:30	米	個人消費	1Q S					2.2%	2.5%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	25-May					217k	215k
	21:30	米	卸売在庫(前月比)・速報	4月					0.1%	-0.4%
	23:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	4月					-1.0%	3.4%
5月31日	01:05	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-					-	-



【予想レンジ】			
通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.20-158.20	1.0750-1.0850	169.50-171.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上昇。東京時間はレンジ推移、ロンドン時間に下落する局面も見られたが、NY時間に入り米金利が連日のベアスティーブ(長期金利が短期金利対比上昇)となりドル高地合い。米7年債入札の不芳な結果を受け、ドル円はこの日の高値157.70近辺をタッチ、そのまま高値近辺でクローズ。本日は主だったイベントは予定されていない中、じりじりと円安がすすむ展開を予想する。5月の大型連休以降、円長期金利が上昇するなか、日米金利差とドル円の相関は低下しており、直接的な為替介入を除き当局の円高に向けた政策余地は乏しいと見る向きが大勢。5月初旬からの値動きを踏まえると再度160円を目指す動きとなりやすいか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。